

サンデーサイエンス

ザリガニのはく製をつくろう

担当：動物研究室

1 内容

身近な生きものであるアメリカザリガニを解剖し、はく製を製作することによって、ザリガニの体のしくみを学び、甲殻類に対する知識や関心を高める。また、併せて、博物館に展示されているはく製に対しての理解を深めることを目的とする。

【アメリカザリガニとは】

節足動物門 甲殻亜門 軟甲綱 十脚目 アメリカザリガニ科に属する。北アメリカ南部原産の外来種で、国内には 1927 年にウシガエルの餌として神奈川県に最初に導入されたといわれている。現在では北海道から沖縄まで全国各地に分布し、湿地や水田などに生息する。

2 準備物

アメリカザリガニ、歯ブラシ、たらい、ピンセット、解剖ばさみ、竹串、耳かき棒、瞬間接着剤、シャーレ、楊枝、カネライト、新聞紙、ティッシュ、

3 手順

- (1) 可動指をもぎ取り、はさみで腱を切り取る。中の肉はピンセットや竹串などで取り除く。
- (2) 背側は頭胸部と腹部の間、腹側は第 4 歩脚と第 1 腹肢の間にはさみを入れて膜を切り、頭胸部と腹部を切り離す。
- (3) 頭胸部の大顎と顎脚の間にはさみを入れて、甲殻を頭胸部から離す。
- (4) 甲殻の内臓をはさみで切り取り、取り除く。
- (5) 腹部の肉をピンセットや竹串で取り出す。
- (6) はさみで頭胸部の鰓やその内側の膜を切り取り、脚の付け根付近の筋肉を取り除く。また、竹串や耳かき棒で、はさみ脚の不可動指の肉を抜き、はさみではさみ脚の関節の膜状部を切り、2 本の腱を取り出して切り取る。
- (7) カネライトの上で、楊枝を刺しながら、形を整えて体を固定する。各パーツを組み立てるのが難しい場合は瞬間接着剤を使用する。そして、1～2 週間、日陰で乾燥させる。



切り離した材料は水につけておく



楊枝などで形を整える



可動指をもぎ取る



頭胸部と腹部を切り離す



甲殻を頭胸部から離す



甲殻から内臓を取り除く



腹部の肉を取り出す



頭胸部の鰓やその内側の膜を切り取る

4 注意点

- ・最初は歯ブラシを使って水の中でからだの汚れを落とす。また、肉抜きが終了したパーツは水の中に入れておき、最後によく水洗いする。
- ・乾くと固まってしまうので、乾かないうちに組み立てる。また、はさみ脚を持ち上げて組み立てるときは、楊枝で支え棒をする。
- ・退色を防ぐためにラッカーを吹きかけるとよい。